

開館カレンダー

雨の多い時期になりました。本の水濡れにご注意ください。

…休館日

6 月						
日	月	火	水	木	金	土
						①
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30						

7 月						
日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31			

学芸部だより

碑文が伝える近代鹿島～頌徳碑編～
中村寛治翁頌徳碑

嘉瀬ノ浦区



近代の地方政治の担い手として、新たに登場したのは経済力を兼ね備えた名士（地方名望家）でした。彼等は政治・経済・産業・教育・軍事・文化の要職を兼ね、地域を牽引する存在でした。七浦村長となった中村寛治もそのひとりです。

寛治は初代村長中村良謙の養子となり、明治39年（1906）に4代村長に就任すると、昭和20年（1945）に退くまで、40年近くにわたり、村長の地位にありました。農業の振興を図り、農村教育の充実を図るとともに、産業組合を組織して、地域経済の発展に力を尽くしました。

七浦村の発展に力を尽くした寛治の功績を讃え、後世に伝えるため、昭和21年に頌徳碑が建てられました。現在、寛治の頌徳碑は七浦村役場跡に建っています。

おはなし会

- ☐ あんころもち
対象：0～3才
日時：火曜 14時～
- ☐ 土曜日のおはなし会
対象：3才～
日時：土曜 14時～
- わ・わ・わぼっとで
おはなし会
対象：5ヶ月児～就学前児とその保護者
日時：毎月第2水曜と最終日曜
会場：子育て支援センター

司書のひとりごと…

最大で10連休となった今年のゴールデンウィーク。

図書館ではさまざまなイベントを行いました。

「1日図書館職員体験」では、慣れないながらも一生懸命頑張る子どもたちがとてもかわいらしかったです。「パパたちとたのしもうよ!おはなし会」では、たくさんの方が見に来てくれて大盛況でした。男性の読み語りは、また違った絵本のよさが際立ちますね。「としょかんえんにち」では、「さかなつり」や「わなげ」など夢中になって遊んでくれました♪日をまたいで、何度もチャレンジしてくれた子もいました。スタッフも苦勞して作った甲斐があったとご満悦。どのイベントも楽しんでもらえ、図書館のゴールデンウィークは子どもたちの笑顔であふれていました。たくさんのご来館をありがとうございました。

(K)

かししみんとしよかんだより

みんと

- 鹿島市民図書館が表彰されました！
- 雑誌を無料でお譲りします！
- 夏のイベントのお知らせ
- 新着図書案内
- こどもの読書週間＆GWイベント報告
- 館長コラム
- 学芸部だより



2019年 6月 211号

鹿島市民図書館が表彰されました！！

国立国会図書館からお礼状をいただきました！

図書館では日々さまざまな相談を受け、資料を提供しています。相談事例のうち、他の方にも役立つものを国立国会図書館のレファレンス協同データベースに登録し、共有財産にしています。当館は多くの事例を登録したことで昨年に引き続き、今年もお礼状をいただきました！みなさまのご利用のおかげです。



文部科学大臣より表彰されました！

子どもの読書活動推進のために優れた取り組みを行っているとして、平成31年度「子供の読書活動優秀実践校・図書館」で文部大臣表彰を受けました。表彰式は「子ども読書の日」と定められた4月23日に東京都で行われ前田図書館長が出席し、表彰状を受け取りました。今年度は全国から小学校79校、図書館は47館が大臣表彰に輝き、明倫小学校も受賞しました。



平成29年度に市民図書館で購入した1年分の

雑誌を無料でお譲りします！

と き：6月1日（土）～9日（日）

※ 3日（月）は休館日です

土・日 9：30～17：00

平 日 9：30～19：00

ところ：図書館内

対 象：どなたでも（市内市外問わず）

冊 数：7冊

※ 人気雑誌は配布冊数の制限をさせていただきます。

※ 4日（火）からは配布制限はありません。

※ 持ち帰り用の袋をご持参ください。



夏のイベントのお知らせ

天の川おほしさまおはなし会

と き：7月7日（日）10時～12時

ところ：いきいきルーム

エイブル1階保健センター内

申込み不要。
どなたでも参加できます♪



読書感想文教室 申込みが必要！

と き：7月25日（木）10時～12時

ところ：エイブル3階研修室・図書館

対 象：小学1～6年生

定 員：60名（先着順）

☆申込み受付開始

7月6日（土）9時30分～



鹿島市民図書館



一般財団法人 鹿島市民立生涯学習・文化振興財団
〒849-1312 鹿島市大字納富分 2700-1
鹿島市生涯学習センター エイブル

<http://www.library.city.kashima.saga.jp>
TEL：(0954) 63-4343 FAX：(0954) 63-2217
2019年5月25日発行

新着図書案内

『フェルナンド・トーレス』

フェルナンド・トーレス：著 徳間書店



スペインのレジェンドは、なぜ鳥栖の地を選び、何を想い戦っているのか。日本への移籍の決断、戸惑い、残留争いといった初めての経験から、哲学、習慣、家族、盟友について、さらには未来への提言まで綴られた一冊。

『世界でいちばんおいしいコンフィチュールの作り方』 にのみやシスターズ：著 KADOKAWA

四季折々豊かに実る日本の果物を、コンフィチュールで楽しみましょう。世界に輝いた「ゆず&ジンジャーマーマレード」をはじめ、「ニノズコンフィチュール」の絶品レシピを家庭でも作りやすいようにアレンジして紹介します。



『根っこと翼』

末盛 千枝子：著 新潮社



人々の喜びとなり、結び目のような存在でありたい。国民の幸せを祈り続けた、美智子さまのご成婚 60 年の歩みと聡明で美しい素顔を無二の親友・末盛千枝子が綴ります。

『中野のお父さんは謎を解くか』

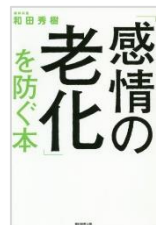
北村 薫：著 文藝春秋



病床の夫のつぶやきの意味は？ 当て逃げ事故の意外な犯人とは？ 泉鏡花が秋声を殴った理由は…？ 編集者の娘と本好きの父の名探偵コンビが、日常と本の謎に挑みます。

『「感情の老化」を防ぐ本』

和田 秀樹：著 朝日新聞出版



何をするのも面倒くさいなど感情の老化は、前頭葉の萎縮と性ホルモンの減少が原因だった！ 老化を防ぐエクササイズや、前頭葉を活性化させる物事の考え方など、感情年齢の若返りを図る生活習慣を紹介します。

予約サービスをご利用ください！

来館・電話・ウェブにて予約することができます。

★ ★ ★ ニどもの読書週間&GW イベント報告 ★ ★ ★

1 日図書館職員体験



午前の部は 4～6 年生、午後の部は 1～3 年生の小学生が図書館の仕事を体験しました。42 件の応募の中から抽選で、12 名の子どもたちが選ばれました。図書館見学の後は、開館前の準備作業や本の修理、プレゼント作り…そして、憧れのカウンターといろいろな仕事を体験してくれました。短い時間でしたが、図書館のことをさらに身近に感じてくれたでしょうか？！

としょかんえんにち



10 連休中ず～っと開催していた「としょかんえんにち」。とても好評で、たくさん子どもたちが参加してくれました♪準備していたプレゼントがなくなってしまうかも…！とハラハラしましたが、何とか最終日まで乗り切ることができてひと安心。子どもたちに楽しんでもらおうと、担当のスタッフは「わなげ」「さかな釣り」「まとあて（ボーリング？）の道具を手作りました(*^~*)



スタッフもハッピーを着て盛り上げました！



顔出しパネルも登場！

パパたちとたのしもうよ！おはなし会



中村教育長も登場！



小柳翔太さん



原田雅孝さん



馬場照夫さん



野中雅文さん



吉岡田満さん

開始直前、緊張した面持ちのパパたちでしたが、さすがは一家の大黒柱！優しくそして楽しく絵本の世界へ導いてくれました。子どもたちは、真剣なまなざしでおはなしに聞き入っていました。パパ、じいじならではの語りは、なんとも温かな雰囲気してくれます。子どもたちもママたちもほっと一息できる素敵な時間になりました。

こんにちは、図書館長です！

『新元号』

学生時代、歴史の年表を覚えるのに語呂合わせを使いました。その代表例の一つが「大化の改新、虫五（645）匹」です（ちなみに、現在の歴史解釈では虫六（646）匹だそうです）。この大化の改新によって、それまでの豪族政治が天皇中心の政治に変わりました。また、「日本」という国号と「天皇」という称号の使用もこの改革以降とされています。この「大化」という元号こそ、日本で最初に用いられた元号です。それ以来、新元号の「令和」まで実に 232 個（南北朝時代の北朝の元号を含めると 248 個）の元号が使われてきました。

平成や令和に代表されるように、これまでの元号の多くは 2 文字です。しかし、元号の文字数を規定する法律等はないようで、あくまでも伝統を重視した結果として二文字の元号が多用されてきました。奈良時代には 4 文字の元号が 5 つもあったそうです。また、現在は元号法という法律によって皇位継承があった場合に限って新元号を制定することになっていますが、江戸時代以前は皇位継承以外にも頻繁に変えられていました。

その改元の理由も様々で、縁起物の白い亀が献上されたから「神亀」（724 年）、宮中の蚕が吉兆を示す文字を描いたから「天平宝字」（757 年）、縁起の良い雲が現れたから「神護景雲」（767 年）など、めでたい前触れが起こったときや、あるいはその逆で地震や火災などの天変地異や疫病が起こったときなど、その厄除けのために変えられていました。改元の動機や理由は何であっても、その根底には国家の安定・安泰や国民の安全・安寧を願う心があるんですね。

周知の如く、新元号「令和」は万葉集から引用されました。

「初春（しよしゅん）の令月（れいげつ）にして、気淑（よ）く風和（やはら）ぐ。梅は鏡前（きやうぜん）の粉（ふん）を披（ひら）き、蘭（らん）は珮後（ばいご）の香（かう）を薫（かを）らす」（新編日本古典文学全集 7 万葉集 2 より）

新しい令和の御代がこの和歌に象徴されるような平和で穏やかな時代となりますよう祈るばかりです。



図書館長 前田英明